

特定健診

を受けて、
自分の身体を知ろう！



特定健診には、血糖値がコントロールできているかどうかを見ることができる検査が含まれています。

それは**HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）**です。
令和4年度の特定健診（国保加入者）の結果では、武雄市はHbA1c 6.5%以上（糖尿病の可能性が高い人）の割合が県内**20市町中4番目**に高くなっています。

お問合せ

健康課 健康づくり係 ☎0954-23-9131

● **HbA1c とは？** …過去1～2ヶ月の平均的な血糖値が反映される検査値です。

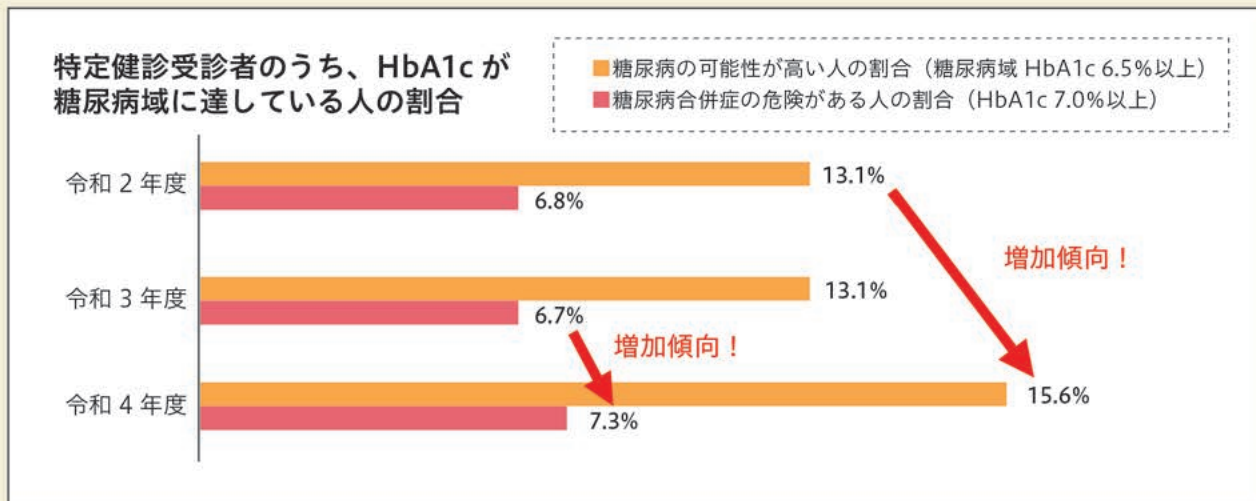
HbA1cの値（%）	判定
5.5 以下	正常域
5.6 ～ 6.4	境界域
6.5 以上	糖尿病域
7.0 以上	糖尿病合併症の危険性が出てくる

自分がどこにあてはまるか、
健診結果を見直してみましょう。
HbA1c 6.5%以上の方は医療機関へ
相談しましょう！

出典：厚生労働省「保健指導における学習教材集」

● 武雄市の現状

特定健診を受けた人の中で HbA1c の数値を見ると、糖尿病の可能性が高い人（糖尿病域 6.5%以上）の割合、糖尿病合併症の危険がある人（7.0%以上）の割合が増加傾向にあることがわかりました。



糖尿病になっても、初めのうちは自覚症状はありませんが、HbA1c の高い状態が続くと細い血管の壁が傷つき、合併症のリスクが高くなります。

糖尿病の3大合併症 しめじ

① 神経障害

手足のしびれ、違和感
→ 下肢切断の原因のひとつ



② 網膜症（目の病気）

視力の低下
→ 失明する可能性も！



③ 腎症

むくみ、たんぱく尿
→ 人工透析が必要となる



毎年健診を受けて、糖尿病などの生活習慣病を予防しましょう。

また、市では健診の結果説明会を実施しています。

結果説明会では、保健師・看護師・管理栄養士と一緒に健診結果を振り返り、生活習慣の見直しを行います。

令和6年度 特定健診については「武雄市健診・相談ガイドブック」または、たけおポータルをご確認ください！



▲詳しくはこちら